

郵券類の使用量に比しての過大な在庫

対象受検機関	検出事項	監査の結果	措置の内容
<p>公立大学法人大阪府立大学</p>	<p>郵券に関する事務執行は、各学部などの支援室等(教育組織に対し事務サービスを行う組織)毎に行っている。このうち生命環境科学研究科獣医学専攻・生命環境科学部獣医学科((現)生命環境科学域獣医学類)(以下「獣医学類」という。)は、中百舌鳥キャンパスから離れているりんくうキャンパスにあるため、別個管理単位との位置づけとなっている。</p> <p>獣医学類は中百舌鳥キャンパスからりんくうキャンパスに移転した時に、中百舌鳥にある支援室から郵券(250,000円)を移管して使っていた。しかし、特に平成23年度からは後納郵便の取扱いが多くなったために、24年度では5,230円と、使用する郵券が少額にとどまり、現状では、使用量に比して在庫量(平成24年度末時点在庫金額 166,330円)が過大な状態である。</p> <p>一方、中百舌鳥キャンパスの生命環境科学域・生命環境科学部・研究科支援室では、郵券を毎年購入して費消している。</p>	<p>りんくうキャンパス内にて保管している郵券については、在庫リスクを減じる観点からも、より使用量の多く、必要性の高い、他の部署へ移管し、郵券の有効利用を図られたい。</p>	<p>りんくうキャンパス事務所で管理している郵券については、在庫リスクを減じる観点から、平成25年12月24日付けで、生命環境科学域・生命環境科学部・研究科支援室へ140,000円を移管し、是正した。</p> <p><参考> 平成26年3月14日現在のりんくうキャンパス事務所在庫郵券額：19,990円</p>